

受理年月日	令和2年3月23日	付託年月日	令和2年3月25日	所管委員会	総務財政委員会
番号	2年請願第9号				
件名	自衛隊への市民の個人情報を記載した名簿の提供反対について				
請願者	早良区西新三丁目12-6-205 自衛隊への名簿提供をやめさせる市民連絡会 連絡人 原 豊典 外 11人 (R2.3.23) - 15人 (R2.6.17)				
紹介議員	荒木[筆頭]、森(あ)、中山、綿貫				
分割付託	なし				
要旨	<p>市長は自衛官の新規募集に関して、対象者となる18歳及び22歳の市民の個人情報を記載した名簿を自衛隊に一括提供しようとしています。</p> <p>自衛隊は今、アメリカ軍と一体となり、戦争に巻き込まれる危険性が高まっています。</p> <p>高校、大学の卒業生の18歳及び22歳の市民は約3万人いますが、名簿の一括提供を毎年続けることは、結局、市民全員の名簿を防衛省、自衛隊に集約させることになり、徴兵制への地ならしです。</p> <p>プライバシーの権利は、憲法で守られている私たちの大切な権利です。</p> <p>市民の個人情報は市長のものではありません。</p> <p>市長は、市民の個人情報を本人の許可なく勝手に渡さないでください。</p> <p>首相は、全国の6割の自治体が、プライバシーを保護する観点から本人の同意がなければ情報提供を行っていない現状を嘆きましたが、その中で本市が一括して提供することは、市長が市民の福祉のためではなく首相に擦り寄り、こびを売る市長であることを公に示すこととなります。</p> <p>例えば、神奈川県三浦郡葉山町は、以前は名簿の一括提供を行っていましたが、改めて町として、法的な調査検討を行った結果、法律上、一括提供しなければならない根拠が見いだせないとの結論を得て、一括提供をやめ、閲覧に切り替えました。</p> <p>市長は、市民の福祉の実現のための市政に向かって努力する姿勢に立ち返ってください。</p> <p>よって、以下の事項を請願します。</p> <p>1. 自衛隊へ18歳及び22歳の市民の個人情報を記載した名簿の一括提供を行わないこと。</p>				
審査年月日	令和 年 月 日	結 果	委員会		
	令和 年 月 日		令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		本会議 令和 年 月 日		

福岡市議会議長 阿部真之助 様

福岡市の自衛隊への名簿提供に反対する請願署名

自衛隊への名簿提供をやめさせる市民連絡会

連絡人 原 豊典

福岡市早良区西新 3-1 2-6-205

福岡市長は自衛官の新規募集に関して、対象者となる18歳と22歳の若者の名簿を自衛隊に一括提供しようとしています。

自衛隊はいま、アメリカ軍と一体となり、戦争に巻き込まれる危険性が高まっています。

高校と大学の卒業者の18歳と22歳の若者は、福岡市に約3万人いますが、これらの名簿の一括提供を毎年続けることは、結局福岡市民全員の名簿を防衛省・自衛隊に集約させることになり、徴兵制への地ならしです。

プライバシーの権利は、憲法で守られている私たちの大切な権利です。

市民の個人情報が高島市長のものではありません。

高島市長は、若者の個人情報を本人の許可なく勝手に渡さないでください。

安部首相は、全国の6割の自治体が、プライバシーを保護する観点から本人の同意なしの情報提供をしていない現状を嘆きましたが、その中で、本市において一括して提供することは、高島市長が市民の福祉のためではなく安倍首相にすり寄り、媚を売る市長であることを公に示すこととなります。

例えば神奈川県葉山町は、以前名簿一括提供していましたが、改めて町として、法的調査検討を行った結果、法律上、一括提供しなければならない根拠が見いだせない、との結論を得て、一括提供をやめ、閲覧によるものに切り替えました。

高島市長は、市民の福祉実現のための市政に向かって努力する姿勢に立ち返ってください。

[請願事項]

自衛隊へ福岡市の若者の名簿を一括提供しないよう求めます。

お名前	ご住所

